



Ocean Family News

2008
Spring
Vol.025

Contents

旅立ち



春は旅立ちのとき。マリンキッズやニッパーズ、B&G海洋クラブからは、多くの参加者が1年間の経験を経て、それぞれに成長して旅立っていきました。そして、新しい学年や新しい環境での生活が始まります。これからの1年間も実り多くなりますように。

事務局からのお知らせ

2008年度 年間プログラム参加者募集中！

コラム

「地域力、地域教育力」 海野義明

海の恵みの宝箱

2007年活動報告

スケジュール

ボランティアセンターからのお知らせ 編集後記



事務局からのお知らせ

2008年度 年間プログラム 参加者募集中！

葉山マリンキッズ

～海の好きな子集まれ!! 葉山の海はおもしろいよ!!～

葉山マリンキッズは、海に親しむ元気な子どもを育てることを目指しています。スノーケリング、ネイチャーハイクなど、海に関わる様々な体験活動を通して、海を楽しみ、海の生態に関する知識と安全に対する技術を学びます。

- 対象：小学生
- 活動日時：2008年4月～2009年3月 第2土曜日/日曜日
10:00～15:00 ※曜日の変更があることもあります。
- 活動場所：葉山の海と海辺、川や山
- 活動内容：ビーチハイク、磯の観察、シーカヤック、スノーケリング、海の安全教室、源流を辿るネイチャーハイク、マリンクラフト、海藻おしぼなど、季節を感じながら総合的かつ多角的に海と接していきます。また、年に数回スペシャルプログラムとしてオーシャンキャンプ、親子でシーカヤック、クルーザーヨット体験乗船、ワカメ漁業体験などを予定しています。

学校や学年を
超えて、たくさんの
お友達をつくろう！



葉山親と子の自然塾 (B&G葉山海洋クラブ)

～家族で楽しむB&G葉山海洋クラブがリニューアルして始動します！～

- 活動日時：2008年4月～2009年3月
- 活動場所：葉山の海と海辺、川や山
- スケジュール 4-6月

通年参加のほか、プログラム毎の
ゲスト参加もできます。

実施日	内容
4月19日(土)	ビーチを歩こう！そして葉山の海岸を知ろう！
5月4日(日)	シーカヤックを漕ごう！そして、磯の生きものを観察しよう！
6月1日(日)	カヌーを漕ごう！シングルパドルを使ってみよう

葉山ニッパーズ(海辺のスポーツ教室)も、参加者募集中です！
各プログラムの詳細は、事務局までお問合せ下さい。

TEL046-876-2287
FAX046-876-2297
Mail
info@oceanfamily.jp



「地域力・地域教育力」

NPO 法人 オーシャンファミリー海洋自然体験センター

代表理事 海野義明

はじめに

環境教育の中心軸は、つながりを学ぶことです。人と自然、人と人のつながりです。現代の様々な環境問題、社会問題の多くはこの両者のつながり合いを実感できていないことによっています。人と自然、人と人のつながりを体験できる資源・題材・人に恵まれた地域は、子どもの成長にも、生活の豊かさにもつながる地域力・魅力にあふれています。

葉山での海辺の地域子ども育成活動も早6年を経てきました。この間様々な海辺の自然要素と大勢の人たちおよび団体の人々とつながりを持つことができました。これらの経験から得られた地域教育力の理解について話したいと思います。

1. 大人社会の都合で子どもには問題の社会環境

現代の子どもたちが成長する社会や環境をみると、昔は当たり前にあったものが今はほとんど失われていることに気づきます。かつては兄弟親戚も多く、地域に子どもたちの姿があふれ、互いが切磋琢磨し、地域の人々とのつながりも濃く存在していました。周囲に自然も色濃く残っていて、農業、林業、漁業など自然相手に暮らす第一次産業が普通に営まれていました。しかし、核家族化や少子高齢化にはじまる家族のあり方や、経済優先、個人主義の台頭による人々の価値観、ライフスタイルの変化に伴い、地域社会における市民相互の人間関係や帰属意識は希薄化してきてしまいました。野・山・森よりも住宅、野菜や魚も遠くても安いものをとった経済優先社会の結果、自然や里山も昔と比べるとずいぶん失われ、衰退してしまいました。結果、子どもたちが体験的に学び、育ち合える地域社会、生活環境の確保が難しくなっているのが現状です。

自然の中で生あるものと触れる機会が少なくなった結果、やさしさや思いやり、命を大切に作る心の醸成の不足をはじめ、死の絶対性や普遍性についての認識さえもゆらいでいます。室内遊びや一人遊びの増加に伴い異年齢での子供同士の交流の不足、大人が子どもと十分な時間をとることが困難な社会になってきていることによる異世代間での交流も不足しています。かつては親、近隣の大人、教師などのフィルターを通した情報が子どもたちに伝わっていました。テレビやインターネットをはじめとする情報機器の普及により、今は子どもたち独自で様々な情報を直接入手できるようになってきていることにも問題があります。

このような子どもたちの問題は、親世代の生活や地域での社会構造が大きく変わってきている中、大人社会の問題を色濃く反映しているといわざるを得ない状況にあります。地域の子どもは地域みんなで育てる、という普遍的な地域教育のあり方が危急の課題となってきました。



コラム

2. つながりと地域教育力

地域力とは、様々な人たちが連携し地域課題を解決する力のことです。近年の少子化や核家族化、都市化、人間関係の希薄化等により地域や家庭の教育力の低下が指摘されているなか、これらの課題を総合的に解決するには地域の力が必要です。

地域教育力とは、子どもたちの成長、学びにおいて、優れた影響を与える地域社会に存在するあらゆる人、物、自然等を指し、地域に根付いた教育資源となり得る価値あるもののことです。特に地域固有の自然環境はそれら全ての基盤となるものです。

葉山町をふくむ三浦半島、相模湾沿岸地域でも、地域のつながりと地域力向上をめざし下記の2つのフォーラムが開催されました。

神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター主催（実行委員会形式）で開催されたフォーラム三浦半島では、「三浦半島の地域力～生き生きとした子どもが育つ地域社会の再生～」をテーマに、地域力とは何かについて議論されました。

また、神奈川県主催で開催された「相模湾海辺の環境学習フォーラム～ネットワークによる魅力づくり～」では、相模湾沿岸各地の海辺での市民活動団体による環境学習活動を中心に、関係者の連携を促し、地域資源を生かした魅力ある地域づくりをめざしての議論がなされました。事例発表を行ったいくつかの活動団体に共通していたことは、地域のつながりを再生、創生していくために関係者がとても情熱的に、そして持続的に取り組んでいることです。近隣の地域に学ぶべきことは学び、伝えるべきことは伝え、相互に成長できる共創進化のきっかけ作りになりました。

3. 葉山で

葉山で私たちの団体はこれまでの6年間、多様な自然環境のなかで、多様なリーダーさんたちと、多彩な地域の団体と活動して行くことができました。おかげで、子どもたちは海のこと自然のこと、地域の様々な事象にとっても興味を持つようになりました。異年齢の子どもたちと過ごす、特に高校生から（時に教室を卒業した中学生とも）70歳代までの多様な世代と交流できたことは、コミュニケーション能力の向上にとっても効果がありました。自然の生物が息づく本物の自然、漁業をはじめ本物の仕事、長年地域活動をしている方々など本物と触れ合えたことも大きな糧になりました。現代はバーチャルなもの、偽者も多い社会です。本物と触れ、見抜く感覚が養われる機会は重要なことと思います。

葉山は地域教育力にあふれたまちです。これからも積極的に地域資源にふれ、地域の方々にお世話になりながら、子どもたちを中心に地域教育力向上に関わっていきたいと思います。



長者ヶ崎海岸でシーカヤックを漕ぐ子どもたち



森戸川村で解説を受ける子どもたち



われら海洋族

2007年活動報告 2007年1月～6月

1月 海岸から川、山へと自然をまるごと満喫しました。



2月 海藻おしばや竹で作ったそり、シーカヤックなど、真冬でもフィールドで元気一杯です。



3月 ワカメの収穫、1年間の活動のまとめ、仲間との別れなど、2006年度最後の月です。



4月 新年度がはじまり、新しい仲間とたくさんの出会いがありました。



5月 海の楽校、指導者研修など、海での活動も本格スタートです。



6月 海上保安庁の体験乗船、ニッパーズ大会、カヌースノーケリング講習、アオバト観察会など





われら海洋族

2007年活動報告 7月～9月

7月 海辺の安全教室、スノーケリング、アオバト観察会、ニッパーズ大会など夏のはじまりです。



8月 スノーケリング、ニッパーズ大会、サマースクール、三宅島プログラム、オーシャンキャンプなど、日本各地の海で夏を満喫しました！



9月 大型台風の襲来、ドルフィンスイム、海の楽校、三宅島ツアーなど、夏の締めくくりです。





われら海洋族

2007年活動報告 10月～2008年3月

10月 和船、カッター、ヨット、アウトリガーカヌーなど色々な船に乗りました。



11月 ヨット体験乗船、釣り、カヤック、海の楽校や、スキندайビング講習がありました。



12月 マリンクラフト、魚の調理実習、炭焼き体験など、海にまつわる活動の幅が広がります。



2008年1月 海-山-人のつながり、海のにがりで豆腐作りなど、色々な活動を行いました。



2月 海藻プログラム、もちつき、ビーチラン、



3月 ワカメ漁業体験、海藻うどん作り、そしてマリンキッズ・ニッパーズ・B&Gは修了式です。





スケジュール

2008年4月～6月

○2008 御蔵島ドルフィンスイム&ネイチャースクール 第27回

6月27日(金)～6月29日(日) 2泊3日 (船中1泊)

内容：野生イルカの生態行動観察や、スタジイを代表とする巨樹の森の観察を行います。

対象：スノーケリング経験者

※初心者の方は、6月22日(日)にスノーケリングの事前講習を予定しております。定員：7名(最少催行人数4名)

参加費：会員 59,000円 一般 62,000円

※上記価格に含まれるもの 船賃、宿泊費、食事代、ボート代、保険代

※含まれないもの 器材レンタル料、船内食事代、お土産代等



○第3回 カヌースノーケリング安全対策講習会

6月28日(土)～6月29日(日)

対象：シーカヤックおよびスノーケリングインストラクター有資格者、またはそのレベルの指導を行う者。

または、20歳以上でシーカヤック、スノーケリングのセルフレスキューのできる方で、安全指導に興味のある方。

内容：レクリエーション効果、海洋・環境教育効果の高い両活動の安全管理の体制強化を図るとともに、両活動を複合実施している指導者の安全対策について徹底した技術の向上を図ることを目的として、カヌースノーケリング安全対策講習会を開催します。(今回のカヌースノーケリングとは、シットオンカヤックを使用した中にスノーケリングが含まれるプログラムのことです。)

参加費：20,000円

上記参加費に含まれるもの 指導料、テキスト代、傷害保険料

含まれないもの 宿泊代(希望者)、食費、器材送料など



上記プログラムのほか、ゴールデンウィークや週末にプログラムを希望される場合は、事務局にご相談ください!

お問合せ・ご連絡先 NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

TEL:046-876-2287 FAX:046-876-2297 Mail:info@oceanfamily.jp



ボランティアセンターからのお知らせ

2008年4月～6月

葉山マリンキッズ

開催日	プログラム内容	参加条件ほか
4/12(土)	リーダー研修会(ビーチハイキング)	葉山セミナーハウス
4/20(日)	海辺の春を探しに行こう!(カモメ・イルカ合同)	9:00集合 16:00解散予定
5/3(土)	リーダー研修会(磯の生きもの観察)	子供が好きな方・
5/10(土)	磯の生きものと出会いに行こう!(カモメ)	CONE リーダー・
5/11(日)	磯の生きものと出会いに行こう!(イルカ)	ライフセーバー・
5/31(土)	リーダー研修会(シーカヤッキング)	ダイビングインストラクター・
6/7(土)	シーカヤック体験!(カモメ)	シーカヤックインストラクター
6/8(日)	シーカヤック体験!(イルカ)	担当:津田
6月某日	海上保安庁巡視艇体験乗船(予定)	

v

葉山マリンキッズ リーダー募集中!

葉山マリンキッズのリーダーにはプロフェッショナルな知識や多彩な経験のみならず、子供が好き!自然が好き!遊びが好き!といった素直な気持ちも大切に感じています。安全で楽しい海での活動を行えるよう知識と技術を身につけるとともに、活動を通して次世代に向けた自然体験活動の大切さを築いていきます。子どもたちと一緒に、全身で海と向き合ってみませんか?

- 対象: 18才以上の海が好きで成人で自然体験活動に理解をもち活動に興味のある方
プログラムのサポート及び指導に当たる意志のある方

- 活動日時: 2008年4月～2009年3月
週末 9:00～16:00

- 活動場所: 葉山近隣の海と海辺、川や山



ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)

4/27(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
5/25(日)	漂着ゴミ調査(予定)	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
6/29(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)

Postscript



今年も葉山にツバメがやってきました

この1年間は色々な事があった。出会いと別れ、それに至るまでのプロセスには多くの出来事があることを知った。それでも皆、自分を信じて新しい生活へと進んでいく。新しい命の誕生も多い。悲しい別れもあった。オーシャンファミリーという言葉も、個人的に解釈すると「海の生きもの・海に、自然に集う人たちはみな家族」と考えている。クラブメンバーも、今まで活動で出会った人たちも、家族。家族は遠く離れていても家族だと思う。これからも、多くの出会いがあり、どんどん家族が増えていくと思うと、ワクワクする。(み)